

平成 30 年度

# 事業計画書

社会福祉法人 黎明会

特別養護老人ホーム オーキッド

## 法人理念

地域と共に歩む誠実な介護

## 基本方針

誠実な対応を心がけ、一人ひとりの思いを大切にします  
世代を超え誰もが安心して暮らせるまちづくりに貢献します  
専門性を磨き、働きがいのある職場づくりを目指します  
常に新たな介護ニーズに対応できるよう何事にも挑戦します

## 平成 30 年度 事業計画にあたり

平成 29 年度は、開設 1 年目という事もあり何もかもが初めての試みでありました。2 年目を迎える平成 30 年度は、事業の安定に向けた基盤整備に努めたいと考えます。入所者の安心・安全を確保し、入所者の立場に立った質の高いサービスを提供するとともに、安定した財政基盤の確立、サービスの担い手である人材の確保と育成、これらを重点目標にいたします。また、平成 30 年度は介護報酬と診療報酬の同時改定をむかえる年でもあり、社会福祉を担う事業においては厳しい状況に変わりありませんが、改正内容を注視して対策を講じ、安定的な施設運営につなげてまいります。社会福祉法人としても、より地域に根ざし、信頼され、地域から必要とされる施設作りを目指します。

## 施設経営目標

- ① 特養年間ベッド稼働率 97%を目指します。  
短期入所年間ベッド稼働率 90%を目指します。
- ② 収支の数値を把握し、安定した経営基盤の構築を目指します。
- ③ 入所者の皆様、ご家族の皆様が安心できる施設づくりを目指します。

## 部門目標

### 【運営】

- ① 介護報酬改正に伴い、加算算定の見直しと体制を構築いたします。
- ② 福祉人材の確保、育成の充実に努め人を大切にする魅力ある職場をつくりま  
す。
- ③ 理念・方針の周知、部門間の情報連携を強化、ガバナンス機能の構築を目指  
します。目標達成に向けた組織づくりを実施いたします。

### 【事務】

- ① 円滑な業務の推進。  
財務・経理・給与・労務管理については、常に適正かつ迅速に処理する。
- ② 事務所は施設の顔としての意識を持ち来訪者、電話対応などについては、  
親切・丁寧をモットーに取り組みます。
- ③ 経費の削減。  
部門別に費目管理を行い責任の所在を明らかにします。また、支出を見直  
し経費を削減します。実態に合ったコスト管理を実施し少しでも経費を削  
減できるよう努めます。光熱水費を管理し無駄を排除して適正な管理に努  
めます。

### 【相談】

- ① 高稼働率の維持継続。  
高稼働率を維持できるよう常に待機者の最新情報とショート利用者の情報  
を連携しして空床が出来る限りでないようにベッドコントロールを行いま  
す。
- ② 情報の伝達を的確に行います。  
常に情報の収集と共有を図り、各部署間の業務が円滑に図れるよう努めま  
す。

## 【介護】

- ① 個別ケアをより良いものとするために、アセスメントの強化、カンファレンスの充実、24 時間シートの活用を継続します。
- ② ユニットケアの実践から、介護方法などの業務全般の評価を行います。内外の研修への参加と施設内のサービス強化に取り組みます。

## 【医務】

- ① 入所者の健康上の異常の早期発見、悪化予防に努めます。
- ② 嘱託医との連携を重視して常に入所者の情報を共有します。
- ③ 医療や感染など専門的な知識や情報を他職員に向け啓発活動を行います。

## 【栄養】

- ① 熱量及びたんぱく質、脂肪などの栄養バランスに留意し季節を感じさせる献立メニューを作成し楽しい食生活が送れるよう努めます。
- ② 他職種との情報交換を行い、早期にケア計画書を作成し栄養状態及び疾病の改善に努めます。
- ③ 厨房内の衛生チェックを実施し安全な食事を提供できるよう食中毒の予防に努めます。

## 【機能訓練】

- ① 個別機能訓練の実施を行います。
- ② 個別機能訓練計画書の立案とモニタリングの実施を行います。
- ③ 短期利用者における個別機能訓練加算の算定を積極的に行います。

## 【介護支援専門員】

- ① 情報収集に努め、個々に応じたサービス計画書の作成を行います。
- ② 各部署との連携を密に取り、より良い施設計画を送って頂けるよう努めます。

## 【会議・委員会】

入所者の多様なニーズや生命の保全を勘案し、下記の会議や委員会を行います。

会議・委員会	日時	目的
管理者会議	毎週	施設の運営会議を行う。幹部にて業務実績の報告や課題を討議する。苦情報告等。
全体会議	月 1 回	施設の運営に対して、各業務の見直しやサービス向上に向け話し合う。各部署間の連携を強化する。施設全体の教育・研修の立案と実施。看取り会議なども兼ねる。

介護リーダー会議	月 1 回	介護業務における業務の見直しを協議する。 介護職員向けの教育スケジュールを立案し実施。
入所判定会議	月 1 回	入所の妥当性を明らかにするため、定期的に入所判定指針に基づき判定する。
リスク委員会 虐待予防委員会	月 1 回	事故・ヒヤリの検証。虐待や身体拘束事案を検討。
給食委員会	月 1 回	委託業者とともに、給食の改善点、希望などを検討。
感染委員会 褥瘡予防	月 1 回	入所者や職員に対して感染症等から少しでも被害が最小限となるため、未然に防ぐことを目的とする。
レク・行事委員会	月 1 回	定期的に行事を開催することで、日常生活において季節感と楽しみもっていただく行事の企画運営。

### 【施設内研修計画】

月	テーマ	研修目標	担当
4	年度目標・倫理綱領など 介護保険制度	施設の目標・方針を認識し日々の業務に務める。 改正介護保険の制度理解を深める	施設長 相談員
5	認知症ケアに関する研修	認知症ケアについて理解を深め、日常ケアに反映する	認知症介護 実践リーダー
6	感染予防研修（食中毒）	食中毒の種類や感染予防の理解を深める	管理栄養士
7	救急研修（AED）	救急の手順や AED の使用方法を学ぶ	外部講師
8	身体拘束廃止・虐待防止研修	高齢者虐待防止法の理解、日常ケアのあり方を考える	リスクマネジメント委員
9	褥瘡対策研修	褥瘡の理解を深め、褥瘡予防の対策をとる	感染委員
10	医療研修	介護施設における、医療の重要性と日常ケアを理解する	看護師
11	接遇研修	日常的な接遇マナーを学び、施設職員としての接遇を身につける	
12	感染予防研修	インフルエンザ、ノロウイルスの予防対応を学ぶ	感染委員
1	看取り研修	ターミナルケアの基本的な考え方、手順を理解する	
2	救急研修（AED）	救急の手順や AED の使用方法を学ぶ	外部講師
3	リスクマネジメント研修	リスクマネジメントの取り組み、潜在的なリスクへの対応方法を学ぶ	リスク委員